

## 令和6年度マグノリア事業計画書

### 1. 施設理念

地域の総合相談窓口として、地域と共に歩み、地域に選ばれる施設を目指す。

### 2. 施設方針・テーマ

地域および法人の相談窓口として安心してご利用いただける在宅サービスを提供します。

### 3. 実施事業

#### (1) 通所介護事業

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| ・通所介護                 | 定員 45名 |
| ・介護予防・日常生活支援事業・日中一時支援 | 定員 20名 |
| ・認知症対応型通所介護事業(休止)     | 定員 12名 |

#### (2) 短期入所生活介護事業（2ユニット）

- |       |       |
|-------|-------|
| ・緊急入所 | 定員 1名 |
|-------|-------|

#### (3) 認知症対応型共同生活介護「マグノリア」

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| 認知症対応型共同生活介護「かりん」 | 定員 18名 |
|-------------------|--------|

#### (4) 訪問介護事業（介護サービス・介護予防サービス・地域支援事業 障がい福祉サービス・重度障がい児者医療型ショートステイ・自費サービス）

#### (5) 居宅支援事業（居宅介護支援センター）

#### (6) 地域包括支援事業（地域包括支援センター）

### 4. 重点目標

その人らしく、自分らしく、住み慣れた地域での生活が継続できるよう総合的に支援します。

#### (1) 人材育成と職場定着

◆施設内連携を図り専門職集団の強みを活かした人財育成に取り組む。

##### ①ケアの質の向上

研修の効果、職員自ら学ぶ姿勢によりレベルアップ出来る仕組み作り  
(内部研修講師育成)

##### ②ICT化の加速。

タブレット・オンライン・ICT機器を有効活用し業務効率化を図る。

- ③働きやすい職場環境作り（業務改善・メンタルヘルス）  
内部コミュニケーション活性化による働きやすい風土づくり
  
- (2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）
  - ◆相談・支援の拠点として地域および利用者の生活を支える
    - ①サービスの質の向上に向け、接遇マナー、介護力をアップしていく。  
また、L I F Eへの取り組みを確実にいき、継続的改善に努める。
    - ②在宅での困りごと、個人の生きがい、役割につながる生活を支援していく。
    - ③地域の相談窓口として「何でも相談コーナー」の定期開催。
  
- (3) リスク対策（感染・安全・災害等）
  - ◆各リスクに対する予防・安全策の取り組み
    - ①感染予防対策の継続。  
感染委員会の活動の充実と物品管理を行う。
    - ②レベル3以上の事故防止  
ヒヤリハット、是正予防の活用と予防的視点での気付きにより、  
重大事故の発生を予防できる仕組み作り。
    - ③上井東自治公民館地域住民参加型の防災、災害訓練の実施。
  
- (4) 施設・設備整備
  - ◆安心・安全な環境の整備。
    - ①計画的に改修を実施し各事業所の環境整備を行う。  
（グループホーム浴槽改修、厨房機器等）
    - ②公用車の整備と事故の注意喚起強化。
  
- (5) 地域連携・社会貢献
  - ◆地域の総合相談窓口として事業ごとに地域活動に取り組む
    - ①地域住民対象の体験事業・イベント開催（アミューズメントルーム利用）  
マグカフェ、ぽかぽかの会：統一  
かりん：子ども食堂は年代の異なる人の交流支援。
    - ②広報誌（地域配布）（専門職による役立つ情報、知識の提供）。  
ホームページ、インスタを活用し各事業所の活動紹介  
広報誌にて専門職による情報提供。
    - ③地域住民からボランティア講師を依頼し、幅広い活動の提供

(6) 経営管理

◆各事業の安定経営（経営的視点）を目指す。

（受入れ基準の明確化を図りシームレスなサービス提供の実現を目指す）

① 係数目標

通所介護事業	46.0名
・通所介護	35.0名
・介護予防・日常生活支援事業・日中一時支援	11.0名
・認知症対応型通所介護事業	名
短期入所生活介護事業・緊急入所	18.5名
認知症対応型共同生活介護「マグノリア」	17.9名
認知症対応型共同生活介護「かりん」	17.9名
訪問介護事業	28名
居宅支援事業（居宅介護支援センター）	180名
地域包括支援事業（地域包括支援センター）	170名

運営会議を活性化し、目標と実績開示により、計画の達成を目指す。

②各事業の安定稼働へ向けた収支の分析

③顧客満足度アンケート結果後の取り組みにてさらなる満足度向上を目指す

5. 新規事業

訪問介護・デイサービスの連携強化

（複合サービス新設・事業所内での世代交代を見越した取り組みとして）

訪問介護 自費サービス

6. その他

なし